

令和7年度第7回合志市教育委員会会議録

1 会議期日	令和7年10月29日（水）																			
2 開議時刻	午後1時30分																			
3 会議場所	合志市役所 2階 庁議室																			
4 出席委員	委員 高本孝一 委員 林田新也 委員 鷹木 愛 委員 西本直美																			
5 欠席委員	なし																			
6 職務のために出席した者	<table><tr><td>教育長</td><td>中島栄治</td></tr><tr><td>教育部長</td><td>牧野淳一</td></tr><tr><td>学校教育課</td><td>渕上佳宏 教育審議員</td></tr><tr><td></td><td>関 嘉晋 指導主事</td></tr><tr><td></td><td>佐渡絢子 指導主事</td></tr><tr><td></td><td>末永 舞 課長</td></tr><tr><td></td><td>歌野雅文 課長補佐</td></tr><tr><td>生涯学習課</td><td>渡辺良輔 課長</td></tr><tr><td>人権啓発教育課</td><td>田中政吉 課長</td></tr></table>		教育長	中島栄治	教育部長	牧野淳一	学校教育課	渕上佳宏 教育審議員		関 嘉晋 指導主事		佐渡絢子 指導主事		末永 舞 課長		歌野雅文 課長補佐	生涯学習課	渡辺良輔 課長	人権啓発教育課	田中政吉 課長
教育長	中島栄治																			
教育部長	牧野淳一																			
学校教育課	渕上佳宏 教育審議員																			
	関 嘉晋 指導主事																			
	佐渡絢子 指導主事																			
	末永 舞 課長																			
	歌野雅文 課長補佐																			
生涯学習課	渡辺良輔 課長																			
人権啓発教育課	田中政吉 課長																			

●中島栄治 教育長

ただいまから令和7年度第7回教育委員会議10月定例会を始めます。よろしくお願いします。

開会に先立ちまして、急に気温が下がりました。子ども達が体調を崩さないか心配ですが、皆さん体調はいかがでしょうか？

学校では後期が順調にスタートしていると思います。また、委員の皆様には学校訪問でお世話になっております。

では、早速ですが教育委員会議を始めます。

会議録署名者の指名です。高本委員、西本委員、よろしいでしょうか？

では、前回会議録の承認です。前回会議録に訂正等はありませんか？

<全委員、了承>

ありがとうございます。

では、私からの報告に移ります。

9月30日 新規採用職員市長訓示。市職員は地方公務員法により半年間の臨時雇用期間があります。この期間を終えて、正規職員となりますので、その準備は整っていますかという内容の訓示をされました。教職員については、この期間が1年間となります。

10月1日 序議。

10月2日 市校長会議。内容をご説明します。

私からは、会議が秋休み前でしたので秋休みを利用して先生方にしっかりと休みを取っていただきたいとお願いしました。私のお願いを校長先生方も理解していただいて、多くの先生が年休を取得し、休息されたと聞いております。

また、人事異動の準備については、学級編成をどうするか考える時期となります。この編制が基となり先生方の人事異動を考慮していきますので、学級編制をどうするかというのは非常に難しいです。確認作業を徹底していただきたいと伝えました。

先生方の異動については、子育てや介護など個々の事情も異動の要件に考慮します。管理職の先生方は、所属の先生方の事情をしっかり把握していただきたいとお伝えしました。

後期からの小中一貫教育の推進では、少し崩れていっているところがあるのと、原点回帰してほしいということを校長先生方から伝えていただくようお願いしました。

学校運営協議会と地域学校協同活動について意識をしていないと、何のための学校運営協議会、地域協同学校活動なのかバラバラになりますので、これもやはり原点に立ち返って運営をお願いしたいとお話をしました。その際に、夢プロも積極的に活用してくださいということと、本市基本計画のこどもまんなか社会の意味、つまり大人がこども達に何不自由なく準備するという考え方で

はなく、こども達を中心において、大人がこども達の足りないところを少しずつ補っていく社会を意識していただきたいとお話ししました。

その他で、思わぬ事件、事故の発生がありましたので、まず情報共有をしつかりを行い、報告・連絡・相談の徹底をお願いしたところです。

以上が市の校長会での内容です。

校長会議の後、熊本県市町村教育長研修大会が玉名市で行われましたので参加しました。各々の教育長で問題と認識しているのが、部活動の地域展開です。合志市、菊陽町、大津町、嘉島町などは子どもの人口が増えていますが、その他の市町村は少子化が顕著です。学級編成なども難しいというお話があつておりました。

10月3日 西合志中央小学校の総合訪問。委員さんにはお世話になりました。

10月4日 抜穂祭。上庄区のこども会中心に早乙女、田男に扮して稻刈りが行われました。

同日午後からは野々島秋まつり。こども達が沢山参加しており、こども達の発表をみんなで見ているのは、本当に活気があって良いなと思いました。数年前までは年配の方が多く、コロナ禍もあり厳しい参加状態でした。

10月7日 合志中学校経営訪問。

10月8日 人事評価面談。市内全ての校長先生方と面談しましたが、やはり校長先生方が困っておられるのは人手不足です。私も校長先生方のご意見はしっかり受け取ったところです。

また、今年本市に赴任いただいた校長先生方に、地域で活動している方々のお名前をご存じですかと尋ねました。すべての先生が地域活動を行っている方を把握させていたので、半年間で地域と繋がりをお持ちになっており、安心したところです。

10月10日 県教育長来庁。市長へご挨拶ということでしたが、内容は県立高校再編のお話でした。

また、私から学校教育支援員の配置について、各学校1人というのは、大規

模校にとっては不利という意見をしました。県教育長は、今後複数配置も考えていきますと説明されましたので、来年度以降に期待したいと思います。

11月11日 市スポーツフェスティバル。行政区単位でチームを作っていますので、こども会に入会していないこども達がエントリーから漏れています。この部分を検討していかなければならぬと思います。

11月14日 管内教育長会議。

日吉所長のご挨拶は、人事評価を活用した人材育成とメンタルヘルスについてお話をされました。昨年と比較するとメンタルでの休職者が少なくなっているのでありがたいとお話しさされました。

次に、管理職選考考査について。全般的に希望者が減ってきてている。管理職になるという希望も減ってきてている。

私なりに希望者が減っている原因について考えてみました。昭和40年代～50年代の学校教育には、特別活動という分野を重視する傾向がありました。

それはこども達の自治活動です。学級活動も以前は学級会活動として組織があり、こども達同士で例えば学級委員とか、班長を決めて組織での役割・責任を持たせようとしていました。以前は児童会や生徒会にも予算を持たせていました。児童生徒が予算の使途を協議して児童会・生徒会に諮り決定する活動がありました。それが徐々に先生達主導となり、こども達も意識が薄れ、2000年代には無くなってしまいました。その頃のこども達から、どう自分の責任を減らし気楽に生きていくことを考える風潮が生まれてきて、それ以後、自分の能力を誰かのために使うという発想より、自分のために使う、他人の事にはあまり関わらないでよいという考え方方が、責任を持つということに対して抵抗感や不安を感じるようになっているのではないかと感じます。そのような環境の中で育った先生方が今後管理職になる年齢となりますので、管理職試験に挑戦する方が減少しているのではないかと思います。そのような事を私は感じております。

本市からは最終的に、2次選考が終わった時点で校長6名、教頭4名が受考予定です。11月に試験がありますので、受考予定の方は頑張っていただきたいと思っています。

以上が管内教育長会議の報告です。

同日、午後から合志南軟式野球クラブが全国大会に出場されるとのことでの表敬訪問に来庁されました。女子選手も在籍していて頑張っていただきたいとお伝えしました。

10月15日 序議。午後からは市内小学校でタグラグビーを指導していただいている吉村代表が来庁されました。

10月16日～17日 九州都市教育長協議会定期総会。福岡県飯塚市で開催されました。

文科省からのお話で、国立教育研究所が主体的な学習の成立のためにと、120程度の授業プログラムを提供できますとの事でした。確かにすごい授業だと感じましたが、果たしてその授業が普通の先生にできるのか疑問を持ちました。研究会終了後に私から「このような授業を行うときに、こども達に教科書はいつ読ませたらよいですか?」とお尋ねしました。その回答として「こども達は事前に教科書を読んでいるものではないんでしょうか?」と答えられました。やはり国の方の感覚は、教科書を読むという学習は授業の前に行うもので、普通に家庭で行っておくという発想なんだなと感じました。そうであれば、本市としてはもう一度教科書をいつ読むのかということにこだわりを持つて考えていかなければないと感じました。

10月18日 熊本県人権教育研究大会に参加してきました。

10月19日 市総合防災訓練。今回、遺体安置所の設置訓練を初めて行いました。

10月21日 150周年記念の協議に中央小の校長先生が来庁されました。

その後、楓の森小学校の保護者の方々が、要望書の提出に来庁されました。これは教育支援員増員の要望です。市長、県教委宛にも提出されています。

同日の19時から青少年育成市民会議が開催されました。参加者が少なかつたので、今後は例えば最近の青少年が巻き込まれる犯罪の解説や動向などを合志北警察署生活安全課長からお話ししていただくなど、少し身近な関心を引くような内容の講演としてはどうかと思ったところです。

10月22日 南ヶ丘小学校経営訪問。その後、15時から市PTA関係者の方が来庁されました。内容は市PTA協議会の今後についてでしたが、市PTAで取り組んでいただいているのは2つあります。スマホルールの徹底と再登校指導です。この2つをしっかりと取り組んでいただくように市PTA協議会は続けてくださいとお話ししました。

10月24日 熊本ドライビングスクールの方が来庁されました。非常に残念なのですが、来年度から「ゆるや傘」の寄贈が出来ないそうです。今後、保護者の方に置き傘をどうするかに関して協議していく事になるかと思います。

10月25日 西合志中央小学校創立150周年記念行事。4年生、5年生6年生の歌や中央小の歴史についての発表がありました。少し残念だったのは、発表する児童の保護者さんの参加が少なかったことです。私も講演を行いました。日本男子バレーボークチの坂梨さんのメッセージも貰っていましたので、メッセージを聞いていただき、人生はいつまでも自分自身が持つ夢の途中にいるのだから、目の前の事を一つずつ丁寧に行動していく事が大切な事なのではないかとお話ししたところです。

同日午後から部落解放第42回菊池郡市小中小中高生交流集会。大津町の生涯学習センターで開催されました。

10月26日 なないろアンサンブルのコンサート。来年度はしっかり事前周知と宣伝を行いたいと思います。

10月28日 西合志南小学校経営訪問。同日午後より地域とともにある学校づくり推進フォーラム。参加人数が少数だったので考慮しなければなりませんが、内容は合志楓の森小・中学校の恵楓園と連携した教育活動の発表でしたので、県大会や九州大会レベルの内容でした。

10月29日 午前中に文化芸術自主事業実行委員会。そして教育委員会議です。

以上が私からの報告です。何かご質問等はないでしょうか？

<質疑無し>

では、報告事項に入ります。まず11月行事予定についてお願いします。

●渕上佳宏 教育審議員

それでは来月の主な行事を説明したいと思います。

合志市教育委員会行事関係です。

11月5日 合志楓の森中学校の総合訪問。教育委員の皆様にはお世話になります。

11月11日 市校長会議。

11月12日 市人推協公開授業研究会。これは市の小・中学校全校が数ヶ所の会場で公開授業を行います。

11月13日 市小中一貫教育公開授業が西合志中学校区で開催されます。

11月14日 第3回市教育支援委員会。次年度、特別支援学級へ通学するこども達の判断を行います。

11月20日 西合志第一小学校経営訪問。委員の皆様、お世話になります。

11月26日 第4回市議会定例会開会。

11月27日～28日 市議会一般質問。教育委員会関連の質問も行われるかと思います。

次に県関係です。

11月7日 県中学校駅伝大会。合志市は男女ともに県大会へ出場しますので、今年度は頑張ったと感じています。

次に教育事務所関係です。

11月10日 教育長・校長合同会議。今回は令和8年度の人事異動についての説明があります。

私からは以上です。

●中島栄治 教育長

次の教育委員会議は11月26日13時30分でよろしいでしょうか？

●鷹木 愛 委員

11月26日は既に他業務が入っており、欠席させてください。

●中島栄治 教育長

承知しました。私の公務日程で当初予定日から変更しましたのですみません。他の委員さんはよろしいですか？

<全委員、了承>

それではよろしくお願ひします。

では、次に移ります。合志市教育委員会公印規程の一部を改正する訓令についてお願ひします。

●末永 舞 学校教育課長

合志市教育委員会公印規程の一部を改正する訓令です。教育委員会では合志市教育委員会之印を保管しておりますが、この度、市長部局で合志市公印規程の改正が行われましたので、それに合わせて教育委員会規程も改正するものです。改正概要は、これまで公印の持ち出し規定についての定めがありませんでしたので、それを明確にしたこと、それに伴って様式等を追加したものです。

説明は以上です。

●中島栄治 教育長

公印規程改正の報告でした。

それでは次に生徒指導について説明をお願いします。

●佐渡絢子 指導主事

9月末の長期欠席は206名、不登校数が168名となります。小学生は前月より16名増の63名、中学生は15名増の105名となりました。

直近2ヶ月につきましては、8月を含みますので今月も計上はしております。

不登校傾向の児童生徒数は9月末で170名、小学生が12名の増で68名、中学生が40名の増で102名となっております。

民間施設等利用児童生徒は9月30日末現在で28名、その後は増えておりません。

教育支援センターの利用児童生徒は9月末で24名、現在3名申請中で、このあと2人面談予定が入っておりますので、今後も増加する予定です。

いじめの認知件数については変化がありません。私からは以上です。

●中島栄治 教育長

教育支援センターについては増減がありますか？

●佐渡絢子 指導主事

各センターで若干の増減はありますが、大きな変動はありません。

●中島栄治 教育長

教育支援センターは職員一人で運営しているので、多くなりすぎると運営が難しくなりますから。

それでは、その他何かご意見等ございませんか？

●林田新也 教育委員

自主事業についてですが、東京なないろアンサンブル、ものすごく良かったんです。ですので、こども達に広く体験していただきたい。その面で料金がネックとなると思います。今後はこども料金を設定するとか市内小中学生割引を行うなど集客を工夫していただきたいと思いました。やはり大人があれだけ心被打たれるのですから、こども達の心にはもっと響くと思います。そのような生の音というか、文化芸術に一人でも多く触れて欲しいと思いました。以上です。

●中島栄治 教育長

ありがとうございます。今後の文化芸術の開催については提案されたような検討をしていきたいと思います。

●西本直美 教育委員

私も林田委員と同意見です。内容も工夫されていて、とても良かったと思い

ました。これを多くの市内のことども達に見て、聴いてもらいたいと感じたところです。

●中島栄治 教育長

ありがとうございます。今回のような内容であれば、こども料金の設定などを検討しなければならないですよね。

それでは、以上で第7回教育委員会議を終わります。お疲れ様でした。

～14時20分 終了～